



花と緑の散歩道

富士見市マスコットキャラクター「ふわっぴー」

つるせ西だより

第122号(5月号) 2017. 5. 1

編集: 鶴瀬西交流センターだより編集委員会

発行: 富士見市立鶴瀬西交流センター

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3575-1 TEL:049-251-2791 FAX:049-255-9707

鶴瀬西地域の風景 122

夏は来ぬ(上沢3)

新緑に薫風の快い季節を迎えて、上沢3丁目の市境には2ヘクタールほどの茶畑が緑豊かに広がっている。十八夜から初夏にかけて摘む新茶は一番茶と呼ばれ、貴重な新芽は丁寧に手摘みされる。

茶は、栄西禅師が中国から種を持ち帰り、およそ800年前に宇治茶が誕生した。その後、栽培は大和、伊勢、駿河、川越(狭山茶)など各地に広がったと言われている。(撮影・文/川上喜久治・関沢)



～職員異動のお知らせ～

4月1日付で島村敏昭所長が退職し、新たに皆川賢治所長が着任しました。また、市川利和主査が退職し、原山聡子主任が配属しました。どうぞよろしくお願いいたします。



まちの話題

3月23日二葉町会エリアに二つ目の公園が開園しました。入り口には、駅前広場にあったの樺の木が園命柱に姿を変えて迎えています。

なしくぼ公園開園



お世話になりました

前所長 島村 敏昭

富士見市役所に入職し38年間お世話になり、3月末に退職いたしました。これから先、現役時代について、仕事はどんなことをしてきたのと聞かれることでしょう。時に細やかに、時に端折って、そして最後に「退職時は交流センターで地域の人々が集い、学習し、交流を深め、いつ行っても安心できる場所で、たった2年だったけれど、とても充実した職場に勤務した」と答えるでしょう。皆さんお世話になりました。



よろしく申し上げます

所長 皆川 賢治

この度、みずほ台出張所より鶴瀬西交流センターへ異動となりました。この交流センターが皆さまにとって、市民交流と生涯学習の拠点なるよう、微力ではありますが、全力で頑張っております。今後も皆さまのご協力をお願い申し上げます。